

2024 年度

## 新規採用看護職員スケジュール(ステップN研修・他)

&lt;ステップN:到達目標&gt;新人看護職員研修に沿って学習し、助言を得て看護を実践する

※受講前後に 該当の看護技術手順とナースングスキルを視聴されることをお勧めします

※研修開始時間には受講体制が整っていること

※4月研修期間中は17:15に 病棟に挨拶に行きます

※研修番号 ◎印: 中途採用者研修、☆印: 外部施設受け入れ研修

日時・開催場所	No	テーマ	時間	研修目的	講師	備考 インスト	準備	
4月1日 (月) 講堂	A	辞令交付式 オリエンテーショ ン・他	8:30~ 11:00	院長より辞令を受ける オリエンテーションを受ける 事務書類提出 写真撮影(全体・部署別・学校別・個人・白衣)	総務課長 総務部長 総務課	院内新規採用 者対象		
	B	看護部概要	11:00~ 11:30	当院看護部の概要を学び、姿 勢や態度を修得する	看護部長			
	C	労務管理	13:00~ 14:00	当院職員の労務について学 び、姿勢や態度を修得する	看護部副部長			
	D	接遇、マ ナー、身だしな み <sub>他</sub>	14:00~ 15:20	社会人・看護師としての接 遇・身だしなみ、その他を学 び、姿勢や態度を修得する	看護部副部長	エチケットハ ンドブック持 参		
	E	院内施設見学	15:25~ 16:25	当院施設を見学し、当院職員 としての基礎知識を修得する	看護部副部長 看護部師長 看護部副師長			
	F	病棟師長紹介 挨拶	16:45~	師長紹介のあと、配属先病棟 に挨拶に行く				
4月2日 (火) 講堂	G	新任者研修	8:30~ 12:00		臨床研修センター	院内 新規採用者 対象		
	◎ 1	災害拠点病院 としての役割	13:00~ 15:30	当院の新人看護師として災害 拠点病院としての役割・災害 時の対応を学び、知識技術を 習得する	外来 松島軍華	エアストレッ チャー 演習含む		
	H	部署自慢	15:40~ 17:00	各部署の実地指導者から、自 部署自慢を聞き、理解を深め る			スピーカー	
			17:15 ~	組合説明				
4月3日 (水) 講堂	☆ 2	食事援助 口腔ケア	8:30~ 12:10	臨床での安全な食事の援助方 法を学び、知識技術を修得す る	摂食・嚥下障害看護 認定看護師 服部 節子 木下 真美 長谷川 愛		ベット1台 さくら その他	
	各自持ち物:ティースプン・歯ブラシ・タオル・はさみ							
	3	感染対策 スタンダードプ リコーション	13:10~ 15:40	医療職として基本的な感染予 防の方法を学び知識技術を習 得する	中山 光	実地指導者	エフロン ゴージョ ゴージョボーチ	
	4	下肢静脈血栓 症	15:45~ 17:05	下肢静脈血栓症の病態生理・具 体的予防策について学び、知識技術を 修得する	山下 知子	(株)カー ディナルヘル ス		

日時・開催場所	No	テーマ	時間	研修目的	講師	備考 インスト	準備
4月4日 (木) 講堂	★5	VS・フィジカルアセスメント	8:30～ 10:00	正確に身体的情報を得る・基本的なフィジカルアセスメントの方法の知識技術を修得する	大浦 絵里香 羽場 恵 城島 三愛	演習指定時間 以外は、配属 先病棟でオリ エンテーショ ン	ベット6台 12誘導(日本光 電2台レンタル 予定) さくら その他
	6	演習 or病棟オリエ ンテーション		フィジカルアセスメント能力 を高めるための知識・技術を 学び、知識技術を修得する			
			10:10～ 12:00	演習Ⅰ（救命・3西・3東）			
			13:00～ 14:50	演習Ⅱ（2西・4西・5西）			
			14:55～ 16:40	演習Ⅲ（4東・5東・6東）			
		16:45～ 17:15	翌日のエアマス搬入予定+ベッド2台追加搬入（最終研修病棟手伝いお願いします）				
	○ひよっこクラブ	17:15～ 18:30	VS/フィジカルアセスメント	城島 三愛			
4月5日 (金) 講堂	7	褥瘡管理 皮膚ケア オムツ	8:30～ 12:10	褥瘡対策基準に沿った褥瘡管理の 基本を学び、知識技術を 修得する	皮膚排泄ケア認定看護師 小林 葵	皮膚排泄ケア特定認 定看護師 林 恵里 田中 里歩 看護部副師長	ベット8台 その他
	8	身体抑制 転倒転落防止	13:10～ 14:05	転倒転落に対する評価・防止 策・転倒転落後の対応を学 ぶ・倫理的側面に配慮した身 体抑制を学び、知識技術を修 得する	認知症看護認定看護師 藤ノ木 啓太	実地指導者 実地指導者	ベット4台 抑制帯 その他
	9	安全な移送移 乗（ボディメカニク ス）	14:10～ 15:15	ボディーメカニクスを利用し た患者・援助者に安全な移送 移乗方法を学び、知識技術を 修得する	理学療法士 上田 真也 他4名	看護部副師長	ベット6台 車椅子6台
			15:15～ 15:20	使用しないベットを壁側にお く			
	10	感染管理	15:20～ 17:10	感染経路別予防策、その他の 感染防止の技術・滅菌物の取 り扱いを学び、知識技術を習 得する	匹田 莉央	実地指導者	ベット1台 さくら ブルーシート
4月8日 (月)	<p style="text-align: center;"><b>集合研修で学んだ項目を病棟にて実践</b></p> <p>保清、おむつ交換、患者移送・移乗、食事介助、口腔ケア、バイタルサインの測定（聴診で3～5人程度）を中心にお願いします。（保清の実技は研修では行っていません。各個人の実習経験に合わせて対応をお願いします。） その他には、褥瘡処置、転倒・転落予防対策、下肢静脈血栓症予防策が終了しています。</p>						
4月9日 (火)	<p style="text-align: center;"><b>集合研修で学んだ項目を病棟にて実践</b> (前日と同じ)</p>						
4月10日 (水) 講堂	11	看護技術 (採血・薬剤準備・皮下 注・筋注・膀胱留置カテー テル・吸引・導尿・静脈注 射・生食ロック)	8:30～ 17:15	基本的な看護技術をマニユ アルに沿って安全に実施する事 を学び、技術を習得する	矢田 友美 市川 真由	小川 綜士 実地指導者 実地指導者 実地指導者 実地指導者	メティコン
		○ひよっこクラブ	17:30～ 18:45	看護技術	看護部副師長	実地指導者	

日時・開催場所	No	テーマ	時間	研修目的	講師	備考 インスト	準備
4月11日 (木) 講堂	12	パソコン研修/接遇 研修(電話の取り 方) (午前:4西・4東・5西・ 6東・5東)(午後:救命・ 2西・3東・3西)	AM/ PM 入れ替え	電子カルテ・院内メールな ど、業務に必要なパソコン作 業を学び技術を習得する。電 話の取り方などの演習行う。	看護部副師長	実地指導者	PC20台
		〇ひよっこクラブ	17:15~ 18:30	看護技術	看護部副師長	実地指導者	
4月12日 (金)	集合研修で学んだ項目を病棟にて実践						
4月15日 (月) 講堂	◎13	看護記録	8:30~ 9:55	看護記録の書き方・患者情 報・患者プロフィールの取り 方を学び、知識技術を習得す る	副師長 川瀬 聡子		PC20台
	◎14	看護体制	10:00~ 10:40	当院の病棟における看護体制 (医療センター式ペアナーシ ング)を学び、知識を修得す る	副師長 井村 保子		
	◎15	個人情報保護	10:45~ 11:30	医療職として当院の新人看護 師として、個人情報保護・医 療情報に関する規定について 学び知識を修得する	GMR 宇土 章代		
	◎16	医療安全 (ヒヤリハット)	11:35~ 12:20	当院における医療安全管理体 制(安全管理・ヒヤリハッ ト・事故後報告・転倒転落) を学び知識を修得する	井上 紗和子		PC20台
	◎17	薬剤管理	13:20~ 15:05	安全で正確な与薬実施のため の知識を修得する	薬剤部 山川 智一		
	◎18	物品管理	15:10~ 15:40	当院での物品管理、費用対効 果を考慮した適切な衛生材料 の使用運用を学び、知識を修 得する	施設課		
	I	社会人基礎力 コア	15:45~ 16:45	社会人基礎力・社会人として のマナーを学び、姿勢態度を 修得する	副部長 佐藤 規子		
4月16日 (火) 講堂	★19	与薬の インシデント	8:30~ 9:20	与薬のインシデント・ヒヤリ ハットを学ぶ・医療安全に対 する知識を修得する	GMR 宇土 章代		
		パソコン設置					
	★20	輸液 (講義・演習)	9:35~ 17:15	静脈注射・輸液を安全に実施 するために必要な基礎知識、 技術を習得する	上村 江津子 中澤 茉莉	実地指導者 実地指導者 実地指導者 実地指導者	輸液 輸液ポンプ シリンジポンプ パソコン7台+ (1台) その他 演習:7G
		輸液シリンジ ポンプ (講義・演習)		輸液ポンプ・シリンジポンプ の安全に実施するための知識 技術を習得する	臨床工学士 寺村 郁哉 福永 旭弘		
	〇ひよっこクラブ	17:15~ 18:30	パソコン・輸液管理				
4月17日 (水)	集合研修で学んだ項目を病棟にて実践						
4月18日 (木)	集合研修で学んだ項目を病棟にて実践						

日時・開催場所	No	テーマ	時間	研修目的	講師	備考 インスト	準備
4月19日 (金) 講堂	21	入院退院	8:30~ 10:20	当院病棟の一般的な入院退院の手順を学び知識を修得する	佐野 汐梨		パソコン20台
	22	看護必要度	10:25~ 11:35	判断基準に基づいた看護必要度評価方法を学び知識を修得する	師長 藤田 奈緒美		パソコン20台
	23	クリティカルパス	11:40~ 12:05	当院で運用されているクリティカルパスについて学び、知識を修得する	越賀 史也		
	24	看護診断 NANDA	13:05~ 14:55	看護診断NANDAの理解・および電子カルテでの実践方法を学び知識を修得する	副師長 中本 幹子		パソコン20台
		パソコン片付け	14:55~ 15:05				※ひよっこでの必要数を横に残して片付け
	25	放射線部検査の受けかた	15:05~ 15:25	放射線部の主な検査や治療とその注意点・看護を学び知識を修得する	津寄 さやか		
		宣誓式	16:00~ 17:00	4月集合研修を終え、1年後になりたい自分の姿を明確にし、自分に仲間に宣誓しよう			
4月22日 (月)~	病棟(病棟OJT開始) 健康診断の日程は下記にあります。						
4月25日 (木) 三重県総合文化センター 大ホール	三重県看護協会 新人看護研修	13:00~ 16:00	看護協会主催新人看護研修を受講し新人看護師の姿勢やコミュニケーションスキルについて学ぶ				

<<5月以降>>

日付 開催場所	No	テーマ	時間	研修目的	講師	備考 インスト	準備
5月10日 (金) 講堂	26	BLS (半日) (午前:4西・4東・5西・5東・3西) (午後:2西・救命・3東・6東)	8:30~ 12:15/ 13:15~ 17:00	救命蘇生法・看護師の役割を学び、知識技術を習得する	中村 遥香 渡邊 泰子	実地指導者 実地指導者 実地指導者 実地指導者	リトルアン AED消防署借りる
5月30日 (木) 講堂	27	外来受診から入院までの流れ	8:30~ 9:00	外来受診から入院までの流れを学び知識を修得する	副師長 矢田 友美		
	28	人事評価 キャリアラダー	9:00~ 9:30	当院のキャリアラダーシステムの知識を習得する。人事評価について理解する。	副部長 佐藤 規子		
	29	学びの報告会	9:30~ 14:00	2ヶ月の学び・感情を同期と共有し、課題を見いだすことが出来る		各部署師長参加	
6月25日 (火) 講堂 勤務:DA1	30	人工呼吸器①	8:30~ 12:30	人工呼吸療法が生体に及ぼす影響・人工呼吸器のしくみ、役割と基本的な取り扱いを学び、知識を修得する	荒木 奈津希 臨床工学士 小野君恭 川野遼平		人工呼吸器

日付 開催場所	No	テーマ	時間	研修目的	講師	備考 インスト	準備	
6月27日 (木) 講堂 看護支援室	31	ストレスマ ネージメント 講義	8:30~ 11:00	ストレスを自己管理し、看護 職として働き続ける力を養う 方法を学び知識を修得する	医療コミュニケーショ ンセンターグレード アップ・ラボ 所長 柴村 馨先生			
		面談(部署別指定)	11:00~					
6月28日 (金) 看護支援室	J	面談 (部署別指定)		部署毎の面談で、部署内同期 と感情が共有できる。解決方 法が見いだせる。	医療コミュニケーショ ンセンターグレード アップ・ラボ 所長			
7月5日 (金) 講堂	32	看取り エンゼルケア	8:30~ 9:20	患者や家族の心情に配慮した 臨死期のケア、エンゼルケア を学び知識を修得する	濱北 愛佐美		エンゼルケア セット	
	33	ワークライフ バランス	9:25~ 9:55	仕事と生活とのバランスにつ いての知識を修得する	谷畑 晶子			
	☆ 34	嚥下評価と ケア	10:00~ 12:00	嚥下障害の原因や病態、嚥下 機能の評価方法の知識を修得 する	摂食嚥下障害看護認定 看護師 服部 節子			
	☆ 35	癌性疼痛緩和 と麻薬の取り 扱い	13:00~ 14:20	がん患者に対する疼痛緩和の 基礎知識・麻薬の知識を修得 する	緩和ケア認定看護師 小林 佑佳			
	36	ハイリスク薬 管理	14:30~ 16:00	当院で使用するハイリスク薬 を安全に使用するための知識 を修得する	薬剤部副部長 山川 智一			
	37	がん薬物療法 職業性曝露	16:05~ 17:05	がん薬物療法職業性曝露につ いての知識を修得する	原 裕子			
7月25日 (木) 講堂	☆ 38	ドレン管理	8:30~ 9:30	各種ドレナージの取り扱い・ 管理の知識技術を修得する	副師長 伊藤 久美			
	39	ストーマ管理	9:40~ 11:40	ストーマケアの必要性と方 法。失禁関連皮膚障害のケア 方法の知識技術を修得する	皮膚排泄ケア認定看護 師 林 恵里 小林 葵		前日よりストマ 貼付	
		休憩+病棟業 務	11:40~ 14:00					パソコンの設営
	40	血液製剤 輸血の管理	14:00~ 17:00	血液製剤・輸血を安全に投与 するための知識技術を修得す る	副師長 西口 千加 高木 愛衣		パソコン10台 +(1台) RBC ルートその他	

日付 開催場所	No	テーマ	時間	研修目的	講師	備考 インスト	準備
8月14日 (水) 講堂	41	人工呼吸器② (入れ替え制* 助産師除く)	8:30~ 12:15/ 13:15~ 17:00	人工呼吸器装着中患者の看護 を学ぶ・気管挿管患者の気道 管理の知識技術を修得する	井後 佑那 進士 実佑 市川 早奈恵 小林 歩夢		
8月19日20日 21日 第3会議室	42	シミュレーション研修		患者像が把握できる・同期と より良い看護実践について話 し合うことができる	副師長 日野 真理 副師長 吉川 早苗		ベット2台 さくら 床頭台 ロッカー ついたてその他
9月13日 (金) 講堂	43	受け持ち看護 師とは	8:30~ 9:50	当院で記載される各サマリー を学ぶ・受け持ち患者の看護 サマリーの書き方の知識を修 得する	副師長 河合 絵里子		
	44	机上で学ぶ避 難訓練	9:55~ 10:55	自部署における災害発生時の 行動・勤務外に起きた災害発 生時の初期行動の知識を修得 する	副師長 岡田 真友子	講義 グループワー ク	
9月末 外部施設	45	よつ葉研修		外部施設で、ワークを通し仲 間と共に、気づき・対話・協 働・笑顔の看護を考える		旅行命令簿提出のこと	
10月中旬~ 11月初旬頃	46	ローテーション研修		I期・II期 各期 18人程度 1G5~6人一人5日ほど研修 各ターム最終日振り返り会		ローテーショ ン研修日以外 は、病棟勤務	
11月12日 (火) 講堂	☆ 47	認知症	8:30~ 9:30	認知症の疾患理解・ケアの知 識技術を修得する	認知症看護認定看護師 山本 理恵子		
	☆ 48	模擬患者をつ かった机上の フィジカルア セスメント	9:35~ 11:35	模擬患者に対してフィジカル アセスメントを実施しケアの 知識を修得する	加藤 亜矢		
	49	退院支援	12:35~ 13:35	病棟での退院支援の実際、連 携の知識を修得する			
2025年 1月31日 (金) 講堂	50	病棟急変に対応する ~シミュレーション~		1年目として、急変時の対応 の技術を習得する。	副師長 森田 ゆかり 山内 洋子 永戸 麻由 新人教育委員2名		ベット3台 さくら AED 12誘導
2025年 3月5日 (水) 講堂	51	看護を語る ~ナラティブ~	13:00~ 17:00	自らの看護を語り、また仲間 の看護に触れ、看護を深める ことができる	看護部副師長 新人教育委員1名		各自持参: 便箋 封筒